

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日
経過	手術前日 (入院日)	当日(術前)	当日(術後)
目標	○心身ともに安定した状態で手術を受けることが出来る ○治療に対する不安を表出できる		○出血、感染徴候がない ○栄養状態の悪化がない ○転倒転落がない ○褥瘡がない
検査	採血		CT 検査
食事	・夕食後絶食 ・OS-1のみ飲水可	絶飲食	朝食より再開
	朝食は 自宅で		
処置・観察	リストバンドを装着します (退院日まで)  弾性ストッキングのサイズ を測定し、お渡します	点滴の針を留置します  時間になれば看護師が 手術室にご案内します	手術後以下の挿入物、 装着物があります ・酸素マスク → 取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 → ・創部の管(ドレーン) → ・尿管 → ・フットポンプ(血栓予防) → 取り外します  創部を観察、必要時 処置を行います
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		
点滴・内服	持参薬、お薬手帳を 看護師にお渡しください	手術室で点滴を開始し ます(手術が午後の 場合は、病棟で点滴を 開始します)	以下の点滴を行います ・持続点滴 → ・抗菌薬 →
リハビリ	シャワー浴 洗髪をします	以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し	午前中 全身清拭し、手術着 からパジャマに 着替えます
	制限はありません	ベッド上安静です	
説明・指導	医師・麻酔科医より(外来又は入院時) ・治療計画について ・手術について ・麻酔について 看護師より ・入院生活について ・手術について 薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について		医師より ・手術結果について  看護師より ・術後の注意点について ・安静について

**\* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日～ 月 日	月 日	
経過	術後 2 日目		術後 3 日目	術後 4 ～ 9 日目	術後 10 日目 (退院日)
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出血、感染徴候がない</li> <li>○栄養状態の悪化がない</li> <li>○転倒転落がない</li> <li>○褥瘡がない</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○出血、感染徴候がない</li> <li>○栄養状態の悪化がない</li> <li>○転倒転落がない</li> <li>○内服自己管理ができる</li> </ul>	
検査			<ul style="list-style-type: none"> <li> 採血</li> <li> 造影 CT 検査</li> </ul>	術後 7 日目 <ul style="list-style-type: none"> <li>・頸動脈エコー検査</li> </ul>	
食事				朝食後退院 	
処置・観察	以下の挿入物があります ・点滴の管 → 点滴終了後抜去します ・創部の管 → ・尿の管 →		術後 4 日目で取り外します 術後 4 日目で取り外します		
	創部を観察、処置を行います				
状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります					
点滴・内服	以下の点滴を行います ・持続点滴 →				
リハビリ・行動	座位、車椅子可能です 付き添いでリハビリを開始します		室内歩行可能です		制限はありません
説明			医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について 看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画をお渡しします)		

